令和5年度中央図書館事業計画

草 加 市 立 中 央 図 書 館

中央図書館運営方針

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

4 質の高い教育をみんなに　16 平和と公正をすべての人に　17 パートナーシップで目標を達成しよう

中央図書館は、本市における知の拠点として、市民の生涯に渡る自主的な学習活動を支え促進するとともに、事業計画に掲げる６つの事業を柱として個々の取組を推進します。

学校や関係諸機関、読書に携わる市民ボランティアと連携して、子どもの発達段階や状況に応じた取組により、子どもと本が出会う機会を創出するとともに、「草加市子ども読書活動推進計画」や誰もが使いやすい読書環境の整備を積極的に推進します。また、現行計画の成果や課題を踏まえ、「第二次草加市子ども読書活動推進計画」の策定を進めます。

中央図書館が提供するサービスを効果的に情報発信することにより、市民が読書に親しむ機会を増やします。

市民ニーズや社会環境の変化に合わせた図書館サービスの検証や見直し等の結果を踏まえ、デジタル社会に対応した図書館電算システムの更新等に取組みます。

令和４年度の成果と課題

○成　果

- 児童サービスでは、発達段階に応じたブックリストの配布や「お楽しみ袋」等の取組により、子どもと本が出会う機会を創出し、児童書の貸出数を増やしました。
- 図書館だよりの発行、ギャラリー展示に合わせたテーマ本コーナーでの資料の紹介や、商業施設への出展等により、読書の魅力と図書館サービス利用に関する情報を発信しました。
- 第二次草加市子ども読書活動推進計画の基本理念、基本方針及び施策などを整理しました。
- アンケート調査結果に基づく図書館の利用ニーズを踏まえ、令和６年度の図書館電算システムの仕様を検討しました。
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を受け、電子書籍の充実を図るとともに、オンラインによる会議やイベントで活用できる情報機器等を整備し、非来館型サービスを推進しました。

●課　題

- 現行計画の成果と課題を踏まえ、「第二次草加市子ども読書活動推進計画」を策定すること。
- 市民ニーズや社会環境の変化に合わせた図書館サービスの検証や見直し等の結果を踏まえ、図書館電算システムの更新等に取り組むこと。
- 効果的な情報発信を行うことにより、読書と図書館の魅力を伝えて図書館サービスの利用に繋げること。

令和５年度　中央図書館事業計画

No.	事　業　名	取　組　の　概　要	期間回数	事業計画（月） 4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	図書・その他の資料の充実及び効果的・効率的な提供	公立図書館の役割を果たし、子ども読書活動を推進するため、児童書に重点を置いた魅力ある蔵書の整備を行います。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
		ブックリストの配置やテーマに沿った本の紹介など読書活動に関する啓発・広報を推進し、学校・家庭・地域において、市民が読書に親しむ環境の充実を支援します。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
		公民館図書室や小学校を活用した地域開放型図書室等を結ぶ図書館ネットワークや電子図書館等、図書館サービスの利用方法を図書館だより等で周知し、図書館資料を効果的・効率的に提供します。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
		市民ボランティアと連携し、地域で読み聞かせ等を行うアウトリーチサービスを実施することにより、図書館サービスの利用を促進します。	年5回			○		○		○		○		○	
		草加市立図書館協議会を開催し、図書館奉仕に係る意見の聴取や、今後の図書館サービスについての検討を進め、事業計画に反映します。	年3回				○				○			○	
		令和６年度の図書館電算システムの更新に向け、図書館の在り方（第四次草加市教育振興基本計画）に整合したシステムを構築し、事務手続きや運営体制の見直し等を進めます。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
2	郷土資料等の充実	奥の細道やドナルド・キーン等、草加市に関連する郷土の資料並びに人権及び平和に関する資料の充実を図ります。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
		平和、ドナルド・キーン、郷土作家等のギャラリー展示に合わせて、テーマ本コーナー等に関連資料の排架を行うとともに、関係諸機関と連携して情報を発信します。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
3	レファレンスの充実	市民の生活課題や身近な調べ物の相談窓口となるレファレンスサービスの利用方法を周知し利用を促進します。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
		レファレンス事例の公開やオンラインデータベース、Ｗｉ－Ｆｉを導入した持込み端末利用席等の活用方法の周知により、利用者自身で調査や解決ができるように支援します。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→

令和５年度　中央図書館事業計画

No.	事業名		取組の概要	期間回数	事業計画（月） 4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
4	誰もが使いやすい図書館サービスの充実	４－① 読書に困難を抱えている市民等の読書環境の整備の推進	ユニバーサルデザインに配慮した電子書籍の充実を図り、草加市電子図書館の利用を促進します。	通年	←											→
			点字資料、大活字本、ＬＬブック、布絵本等の充実を図るとともに、コミュニケーションボードの活用や拡大読書器等の提供により、市民の読書を支援します。	通年	←											→
			図書館協力者や市民ボランティアと連携し、視覚障がい者に対面朗読や録音図書（ＤＡＩＳＹ）の作成・提供を行います。	通年	←											→
			やさしい日本語や外国語の資料の提供により、日本語を母語としない市民や外国語を学ぶ市民の読書や学習を支援します。	通年	←											→
			市民ボランティアと連携し、日本語を母語としない大人や子どもの日本語等の学習を支援します。	通年	←											→
			バリアフリーサービスや多文化サービスについて周知を図り、読書に困難を抱えている市民等の図書館利用を促進します。	通年	←											→
		４－② 読書に親しむ環境の整備	ギャラリー展示により、図書館や市からの情報発信や、市民団体等の発表の場の提供を行い、市民文化の増進を図ります。	通年	←											→
			大人のためのおはなし会を開催し、聞き手の想像力を育む機会を提供するとともに、読書や図書館に親しむ機会を提供します。	年1回								○				
			子ども映画会（★）、大人映画会（◎）、木曜シアター（○）、日本語字幕等が付いた作品を上映するバリアフリー上映会（●）を開催し、障がいの有無に関わらず幅広い年代の市民が映画を楽しむ機会を提供します。	年11回	○	◎		◎	★	◎	○	◎	●	◎	○	◎
			日本の古典芸能である寄席を開催し、鑑賞者の豊かな感受性と表現力及び想像力の向上を図るとともに、読書や図書館に親しむ機会を提供します。	年1回										○		
			デジタルサイネージ（広告付電子案内板）を活用し、中央図書館等からのお知らせを効果的に発信します。	通年	←											→

令和５年度　中央図書館事業計画

No.	事業名		取組の概要	期間回数	事業計画（月） 4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
5	子ども読書活動の推進	５－① 計画の積極的な推進	草加市子ども読書活動推進計画の推進に当たっては、学校や関係諸機関、読書に携わる市民ボランティアと連携し、子どもと本が出会う機会を創出します。	通年	←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→
			草加市立図書館協議会（◎）、草加市子ども読書活動推進計画庁内推進会議及び同ワーキンググループ（○）を開催し、草加市子ども読書活動推進計画の進捗管理や第二次計画案の協議を行います。	年6回		○		◎ ○				◎		○	◎	
			子どもや保護者向けのアンケート調査や各機関（保育園、幼稚園、学校等）向けの調査結果等から整理した現行計画の成果や課題を踏まえて、第二次草加市子ども読書活動推進計画を策定します。	通年	←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→
			「こどもの読書週間」や「読書週間」に合わせ、親子向け行事（○）や講演会、ギャラリー展示（　）⇔実施することにより、市民に読書の楽しさや大切さを伝えます。	年2回		○					↔	↔				
		５－② 児童サービスの推進	赤ちゃん向け絵本のブックリストや読み聞かせMAPを掲載した「赤ちゃんにも絵本を！」を「こんにちは赤ちゃん訪問」や子ども関連施設等を通じて乳幼児がいる家庭に配布することにより、家庭での読み聞かせや子育てを支援します。	通年	←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→
			０・１歳児とその親を対象に「家庭向け読み聞かせ講習会」を開催し、赤ちゃんに絵本を手渡し親子で読書の楽しさを体験していただくとともに図書館の利用に繋げます。	年2回		○					○					
			乳幼児や小学生向けの「読み聞かせ」を開催し、子どもと本が出会う機会を提供します。また、「読み聞かせカード」を活用し、子どもの読書習慣を育みます。	通年	←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→
			４歳以上の児童を対象に、本を見ずに物語を語る「おはなし会」を開催し、子どもと本が出会う機会を提供するとともに子どもの想像力を育みます。	年5回		○		○		○			○			○
			おはなし室を開放し、子どもたちに読書や学習の場を提供することで、図書館の利用に繋げます。	通年	←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→
			幼児・児童向けの「工作会」を開催し、楽しいひと時を提供するとともに図書館の利用に繋げます。	年5回	○			○		○			○		○	
			親子寄席を開催し、日本の古典芸能である落語を体験・鑑賞することで、豊かな感受性と表現力及び想像力を育む機会を提供するとともに図書館の利用に繋げます。	年1回					○							
			「こどもの読書週間」や「読書週間」に合わせ、図書館おすすめの児童書を詰めた「お楽しみ袋」等のイベントを行い、子どもが本と出会う機会を提供するとともに子どもの読書意欲を高めます。	年2回	○						○					
			申込みを受けて、放課後児童クラブ等へ本の団体貸出を行い、施設における読書活動を支援します。	通年	←	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	→

令和５年度　中央図書館事業計画

No.	事業名		取組の概要	期間回数	事業計画（月） 4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
5	子ども読書活動の推進	５－② 児童サービスの推進	保護者や幼児・児童向けの情報誌「じどうしつだより」を毎月１回発行し、子ども関連施設等への配置により図書館の利用を促進するとともに家庭での読書活動を支援します。	月1回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			読み聞かせやわらべうた等に関する講習会を開催し、市民ボランティアの技術や知識の向上を支援するとともに職員のスキルアップを図り、子ども読書活動を推進します。	年3回			○				○				○	
		５－③ 学校支援	市内２１小学校を巡回して本を貸出す中央図書館サービスコーナーや、学校からの依頼による調べ学習等の資料提供を通じ小学校の読書活動を支援します。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
			小学生の図書館見学や中学生の社会体験事業に協力し、図書館に対する理解を深めてもらうとともに学校からの依頼によるブックトークを行い、子どもと本が出会う機会を創出します。	通年						←	—	—	→			
			小中学校と連携した「ビブリオバトル・草加の陣」の開催、及び紹介された本の展示や貸出しにより、子ども読書活動を推進します。	年1回								○				
		５－④ ヤングアダルトの読書推進	ヤングアダルト（ＹＡ＝中高生世代）におすすめしたい本の情報誌「Ya-Room.com」を年4回発行し、館内配布や市内中学校・高校に向けた情報発信により中高生の本との出会いや図書館利用の機会を提供します。	年4回	○			○			○			○		
			スマートフォンから気軽に読書ができる草加市電子図書館に、ヤングアダルト（ＹＡ＝中高生世代）におすすめの電子書籍を充実させ、読書活動を推進します。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
			定期テスト前に集会室を開放し、中高生に学習の場を提供することで、読書や図書館の利用に繋げます。	随時		↔	↔				↔	↔			↔	
6	快適な利用環境の整備・維持		施設・設備の維持管理や修繕を適切に行い、施設・設備の長寿命化を図ります。また、地球環境に配慮した適切な室温管理を徹底することで、快適な利用環境を提供するとともに省エネや経費節減に努めます。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
			新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じ、図書館サービスを実施するとともに、安全・安心な利用環境を提供します。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→
			図書館要覧を作成し、令和４年度の図書館の運営状況について報告します。	年1回							○					
			庁内関係課や市民ボランティアと連携し、多目的ホールの有効活用を図ります。	通年	←	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→